

宣言者 所在地 秋田県能代市扇田字扇淵 11 番地 1

名 称 秋田エコプラッシュ株式会社

代表者 代表取締役 小泉 剛

秋田エコプラッシュ株式会社

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

地球温暖化や海洋プラスチック問題が叫ばれる昨今、プラスチックに係る社会環境は著しく変化しており、化石燃料から新たなプラスチック製品を製造することは、環境への負荷が大きい為、より徹底したリサイクルを求められる社会になりつつあります。

秋田エコプラッシュは、「リサイクルを通して地球も人も豊かに」の企業理念のもと、地域の再生可能エネルギーの活用を加速化させ、環境負荷の削減および循環型社会の構築に向け、地域とともに持続的な成長を目指して参ります。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 初回登録年月日：R3 年 11 月 19 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☒経済 ☐社会 ☒環境	再生エネルギーの活用	本社工場 再生可能エネルギー 100%『CO2 排出量ゼロ』(2021→2025) 第二工場 (2022→2025)	・使用電力量： 本社工場：6,145 千 kwh 第二工場：121 千 kwh ・CO2 7 力電力量：4,999 千 kwh(79.8%) ・補助金活用し、PPA による太陽光パネル設置 ・今後、バイオマス含め、再生可能エネルギーへの移行で CO2 排出ゼロを目指す。	7 11 15
☐経済 ☒社会 ☒環境	社会貢献活動の積極的 推進	海洋清掃による海岸漂着物等廃プラ スチック類の回収。2021→2030 回収後の廃プラスチックごみの弊社買 取およびその代金の寄付。 2021→2030 回収した廃プラスチックごみを原料と した「ハーブポット」の製造・配布。 2022→2030	・海洋清掃活動：2023 年度 6 回実施。延 べ参加者数 282 名(前年比 91 名増) 回収したゴミ数量 690 t (前年比 100 t 増) ・寄付：国連環境計画ユネスコへ、海洋ごみ 買取代金 14 千円寄付。 ・ハーブポットの製造：2024 年 5 月、能代 市教育委員会を通じ、市内の新小学 4 年 生 247 名へ寄贈。	3 14 15
☒経済 ☒社会 ☐環境	働き方の改革	平均有給取得率 80%および各課毎 の平準化 (2021→2025)	有休取得率 74.59%(前年比 11.66%減) (全付与日数に対する使用日数) 要因：増収による増員、産休者 2 名発生	5 10

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	